



トヨーカネツ株式会社



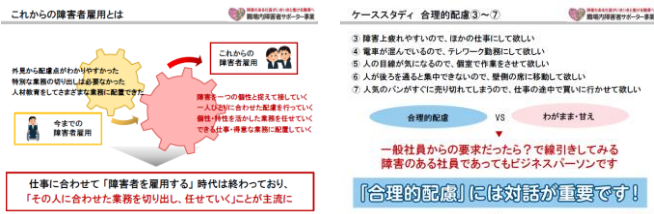
事業概要 : 物流ソリューション事業、プラント事業 他
従業員数 : 608名（2025年3月現在）
実施部署 : HR企画部
部署障害者数 : 6名（知的障害者3名・身体障害者3名）

| | | | |
|-----|------------|------|--------------------|
| 開催日 | 令和7年11月28日 | 受講人数 | 対面 15名 オンライン 4名 |
|-----|------------|------|--------------------|

■ 講座内容

- ① 障害種別の特性・配慮ポイント
- ② わかりやすい業務指示とは
- ③ 合理的配慮と適切な指導・コミュニケーションとは
- ④ 職場定着に向けたサポート体制の構築

■ テキスト



きっかけ

当社は特別支援学校の知的障害がある新卒者を採用し、3年目を迎えました。障害がある社員のOJT担当者の変更等で、社内からあらためて、合理的配慮とわがままの線引き・注意の仕方・できる業務の範囲を広げる方法等につき研修してほしいとの依頼があり、出張講座に申し込みました。

感想

障害がある社員に何となく感じていた障害特性や留意点について、具体例や対処方法を示していただき、理解を深めることができました（HR企画部 社員）。障害者という理由だけで特別扱いをせずに、困りごとに代案で対応すればいいと明確に分かり、対応が間違えていなかったと安心しました（HR企画部 社員）。

これから

障害がある社員にアバウトな指示をしていた可能性もあるので、今一度、自分自身の指示の仕方を見直します（HR企画部 社員）。障害がある社員が理解できる具体的な指示をするようにします（コーポレート業務部 社員）。